

緑陽台認定こども園 園長だより

令和5年6月27日 緑陽台認定こども園 No.6 文責：川原

6月のお誕生会

6月15日(木)6月生まれさんのお誕生会がおこなわれました。6月は18名のお友だちがお誕生児さんでしたが、4名のお友だちがお休みでした。お休みしたお友だちは7月のお誕生会と一緒に祝いします。そして、5月のお誕生会にお休みしていたお友だちが2名いましたので、合わせて16名のお誕生児さんのお誕生会となりました。ステージに並んだ16名のお誕生児さんを見て、「いっぱいいる！！」と人数の多さに驚いているお客さんでした。

自己紹介で以上児さんは「大きくなったらなりたいもの」を「消防士」や「アイス屋さん」「ウエイトレス」と教えてくれました。未満児さんは「好きな食べ物」を「みかん」や「鮭おにぎり」と教えてくれましたよ。たくさんのお客さんの前でマイクを使ってお話しするのはドキドキしたようですが、どのお友だちも素敵な自己紹介をしてくれました。「ごきげんうかがい」や「ハッピーバースデー」のお歌をみんなで歌って、お祝いムードたっぷり、うれしい気持ちいっぱいのお誕生会となりましたよ。

お楽しみは、ともか先生による「へんしんトンネル」のペープサートでした。いろいろなものを変身させてしまう「へんしんトンネル」。“かっぱ”が不思議な不思議なへんしんトンネルを通ると・・・？『かっぱかっぱかっぱか・・・ぱっか！』と“馬”に変身してしまうのでした！！いろいろなものがトンネルを通過して変身するたびに、子どもたちからは笑いや歓声があがり、楽しんでいました。



「とがち童謡まつり」の練習 頑張っています！！

緑陽台認定こども園からは、年中・年長のお友だちが参加する『とがち童謡まつり』の本番が近づいてきました。「園歌」と「おひさまになりたい」の2曲を帯広市民文化ホールの大ホールで披露いたします。

きりん組さんとぞう組さんは、歌声を合わせられるように一緒に練習をしてきました。ステージの並び方や入場・退場の仕方など、本番を見据えた練習もしています。歌詞の間違ひもなくなり、まっすぐ前を見て歌う姿勢もかっこいいです🌟運動会の練習と並行しての練習ですが、とっても頑張っています。『とがち童謡まつり』当日も素敵な歌声を聞かせてくれることでしょう。



歯科検診

6月20日（火）歯科検診が行われました。未満児さんは歯医者さんの姿を見て泣き出してしまってお友だちもいましたが、全員が検診を受けることができましたよ。うさぎ組さんが泣かずに大きなお口を開けて検診を受けていてかっこよかったです。以上児さんは、さすがお兄さんお姉さん✨ ドキドキしながらも、大きなお口で検診を受けることができましたよ。

そう組さんは検診を終えた後、お医者さんに「ありがとうございました」とお礼を言っているお友だちもいて素敵でした。

お子さんの歯科検診の結果は先日プリントで持ち帰りましたので、ご確認ください。



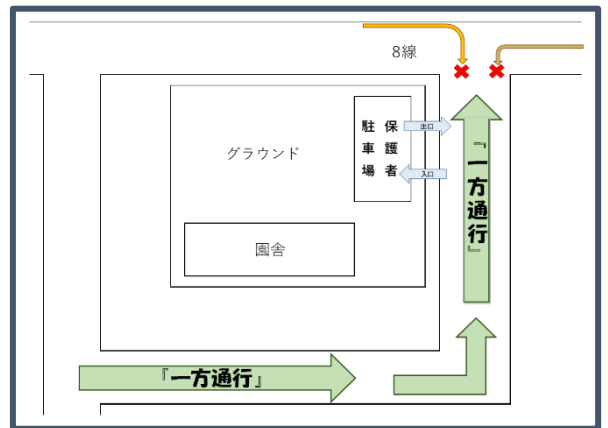
役員会

6月23日（金）第2回育成会役員会が行われました。今回は、運動会お手伝いさんも役員会へ参加してくださいました。「運動会」に向けての打ち合わせと「育成会まつり」の要綱と当日までのスケジュールについて話し合われました。

加えて、こども園にご意見をいただくことが多い「園周辺道路と保護者駐車場の利用の仕方」について、議題として話し合われました。園周辺道路については、道路交通法上は対面通行ができる道路ではありませんが、事故防止と近隣にお住まいの方への配慮の観点から、こども園の関係者は一方通行とするというルールを育成会で決めてくださった過去があります。多くの皆さんにご協力いただいておりますが、現状として一部ルールが守られていないことが役員会でも問題とされました。今後も断続的に利用状況を把握することや注意喚起を繰り返していくことでルール順守の徹底につなげてまいります。

送迎の重なる時間帯だけのルールではなく、どの時間帯でも適用されるルールです。利用者の少ない時間帯でも、皆さんで気持ちよく利用できるようご協力をお願いいたします。また、保護者以外の方が送迎をすることがある方は、送迎してくださる方にもルールの伝達を今一度お願いいたします。

役員の皆様、遅くまでありがとうございました。



運動会について



7月8日（土）は緑陽台認定こども園第43回運動会です。本格的な競技練習の前の取り組みの時期から、少しずつできることを積み重ねて、自信につなげてきた子どもたちです。苦手だったことができるようになった喜びを感じたり、できていたはずのことができない悔しさを感じたり、お友だちと力を合わせる楽しさを感じたり、練習期間でさまざまな経験をしてきました。

障害物ではそれぞれの学年で「より高く竹を登る」「自分の力で板を越える」「手やおしりをつかずに台からジャンプする」ということを目標に取り組みできました。もちろん目標を達成することも大切ですが、それ以上に「目標に向かって頑張ってきた」という過程を大切にしたいものです。

子どもたちは、お友だちが「竹のぼり」「竹わたり」「はしご登り」を頑張っている時、「がんばれ！」「がんばれ！」と応援してくれます。運動会には参加しない未満児のお友だちも、お兄さんお姉さんの勇姿に「がんばれ！」と応援したり、お遊戯の曲に合わせて手拍子をしたりしてくれます。「お友だちを応援する」という心の成長も素晴らしいことだと思います。

運動会当日まであと少し。「おうちの人に格好いいところを見てもらいたい」「自分の決めた目標を達成したい」と最後まで取り組みを頑張っている子どもたちです。当日は会場の雰囲気や緊張から思った力が出なかったり、うまくいかなかったりすることもあるかもしれませんが、どうか、当日の結果だけでなく、これまで頑張ってきた過程も含めてたくさんほめてあげてくださいね。